

17 水環境を整えて自立を支援したい

# 村の深井戸の 長期的維持管理を目指して

ミャンマー

団体名	特定非営利活動法人 ブリッジ エーシア ジャパン
主な活動地域	ミャンマー連邦中央乾燥地域および日本

## 目的

雨期以外は長時間かけて井戸のある村まで水を汲みに行かなければならない現地は、ユニセフなどの援助で井戸が建設されても、維持管理が出来ず、壊れたまま放置されるケースが多い。同プロジェクトでは、活動地域の約12箇村の村人を対象に、井戸の維持管理に必要な技術研修、水管理委員会のワークショップを実施して、運営や維持管理能力を強化する。また、その活動を日本で紹介し、日本の人々に水の大切さを改めて見直してもらおう。

## 実施内容

溜池が涸れて井戸を稼働させる12月、1月ごろに活動地域の村で、「エンジン・井戸基礎技術研修」「水管理委員会情報共有ワークショップ」を実施する。「エンジン・井戸基礎技術研修」は各村落のエンジンオペレーター2名を対象に、ミャンマー語のマニュアルを使用して3日間かけて行う。「水管理委員会情報共有ワークショップ」は各村の水管理委員会メンバー1名・村人1名・エンジンオペレーター1名を対象に、2日間かけて井戸のロングライフには何が大切かなど、各村落の経験を交え考えてもらう。その後、日本で一般の方を対象に、これらの結果と水確保に多大な労力が必要な村民の生活などを紹介する。

## 選考委員のひとこと

ミャンマーの仏教では「水はあなたの来世に10個の良いことをもたらす」とされ、現地には「水は金より重い」という格言もある。ミャンマーへの支援は、廻りまわって地球に住む者に還ってくると感じさせられた。

TOTO 総務部 Kさん記

## ボランティアに参加しよう!

- ★基礎技術研修・情報共有ワークショップ開催の準備 2009年11月～
- ★基礎技術研修・情報共有ワークショップ開催 2010年1月
- ★日本にて水販売・水管理を体験するワークショップ開催 2010年5月～8月



ヒアリングでは「現地で確認を」との要望も出た



井戸の技術トレーニング



1日でも早く子どもや女性を水汲みから解放したい